

釈迦八相涅槃図

しゃかはっそうねはんず

県指定

所在地：高倉



絹本の涅槃図である。中央の宝台上に釈迦入滅の姿を描き、画面の左右両辺に区画して仏伝図を描く。虚空の真中は月、右側に阿那律に導かれて利天より飛来する摩耶夫人とその侍女が描かれる。仏、菩薩、天、衆生、動物の描写に優れ、鎌倉時代の涅槃図として大変貴重である。

縦122.5cm、横125.5cm。